

# 淡路市文化財保存活用地域計画 (案)

令和3年(2021)1月

淡路市教育委員会



# 目次

序章 計画作成の背景と目的	1
1 背景と目的	2
2 計画の位置付け	3
3 計画期間	4
4 計画の進捗管理と自己評価の方法	4
5 作成体制及び経緯	5
6 用語の定義	7
第1章 淡路市の概要	9
1 自然的・地理的環境	10
1-1 位置・面積	10
1-2 地名	11
1-3 地形・地質	13
1-4 気候	15
1-5 生態系	16
1-6 景観	17
2 社会的状況	18
2-1 人口動態	18
ア 人口・世帯数	18
イ 年齢区分別人口	18
ウ 地域別人口	19
エ 空き家の状況	19
2-2 産業	21
ア 産業別就業者数	21
イ 観光	22
2-3 土地利用	25
2-4 交通	28
3 歴史的背景	31
3-1 先史（旧石器時代・縄文時代・弥生時代）	31
3-2 古代（古墳時代・飛鳥時代・奈良時代・平安時代）	33
3-3 中世（鎌倉時代・南北朝時代・室町時代）	36
3-4 近世（安土桃山時代・江戸時代）	38
3-5 近代・現代（明治時代・大正時代・昭和時代・平成時代・令和時代）	42
第2章 淡路市の歴史文化遺産	45
1 指定等文化財の概要と特徴	46
1-1 ハザードマップから見た指定等文化財の状況	48
1-2 交通目からみた指定等文化財の状況	49
2 日本遺産の認定	50
3 これまでに把握された歴史文化遺産の概要	52
4 淡路市の歴史文化遺産の特徴	54
4-1 有形文化財	54
4-2 無形文化財	54
4-3 民俗文化財	54
4-4 記念物	55
4-5 文化的景観	55

4-6 伝統的建造物群	55
第3章 淡路市の歴史文化の特徴	57
第4章 歴史文化遺産の把握調査	61
1 既存の歴史文化遺産把握調査の概要	62
2 歴史文化遺産の把握調査の課題	63
3 歴史文化遺産の把握調査実施方針	64
第5章 歴史文化遺産の保存・活用に関する基本理念・基本方針と措置	65
1 歴史文化遺産の保存・活用に関わる課題	66
(1) 人づくり、仕組みづくりの課題	66
(2) 歴史文化の保存、広域連携・施策間連携、防災等に関わる課題	67
(3) 価値の認識、歴史文化遺産の活用の課題	68
2 歴史文化遺産の保存・活用に向けた基本理念・基本方針	69
2-1 基本理念	69
2-2 基本方針	70
3 歴史文化遺産の保存・活用に関する措置	73
(1) 基本方針1 歴史文化を活かしたまちづくりのための基盤をつくる	75
(2) 基本方針2 歴史文化の価値を「守り、伝える」	77
(3) 基本方針3 歴史文化の魅力を地域活力の向上に「活かす」	80
第6章 淡路市文化財保存活用地域計画重点区域の設定	83
1 重点区域の位置付け	84
2 重点区域の設定の考え方と設定	85
3 重点区域の概要	88
(1) 古代における淡路地域の役割を解明する重要な地域	88
(2) 7つの歴史文化の特徴がよく表れた地域	89
4 重点区域における取組の方向性	91
5 重点区域における歴史文化遺産の保存・活用に関する取組	92
第7章 歴史文化遺産の保存・活用の推進体制	95
1 淡路市の体制	96
2 協議会を中心とした推進体制	97
3 重点区域における推進体制	99